

『精選古典B』 シラバス

校長		教頭	
----	--	----	--

科目	単 位 数	2 単 位
古典B	学科・学年・学級	普通科・2 学年・ 1 ～ 6 組

1 学習の到達目標など

学 習 の 到 達 目 標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方，感じ方，考え方を広くし，古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。
使用教科書・副教材など	『精選古典B』（三省堂）（第2 学年では古文編第一部・漢文編第一部を扱います）

2 評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
古典を読む力を進んで高めるとともに，古典についての理解や関心を深めようとしている。	まとまりのある古典を読み，古典に表れた思想や感情を捉え，自分の考えを深め，発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め，知識を身に付けている。

3 学習計画及び評価方法

(1) 学習計画など

月	教材	配 当 時 間	学習のねらい	言語活動例	単元の目標			具体的な評価基準	評価方法	考 査 範 囲
4	「十訓抄」	5	文法事項を踏まえながら、「葉二」の笛に関する話の展開を適切に理解し、説話の世界を読み味わう。 学習指導要領の指導事項 ア／イ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。	関心・意欲・態度	語句や表現に即して、説話の展開を読み取ろうとする。	語句や表現に即して、説話の展開を読み取ろうとしている。	行動の観察		第1学期中間考査
					読む能力	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取る。	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な助詞の用法について理解する。	基本的な助詞の用法について理解している。	記述の点検		
	「季札挂剣」	5	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。 学習指導要領の指導事項 イ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察		第1学期期末考査
					読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法を理解する。	基本的な句法を理解している。	記述の点検		
5	「古今著聞集」	4	和歌の修辞法や歌合をめぐる登場人物のやりとりを理解し、説話の世界を読み味わう。 学習指導要領の指導事項 ア／ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	語句や表現に即して、説話の展開を読み取ろうとする。	語句や表現に即して、説話の展開を読み取ろうとしている。	行動の観察		第1学期期末考査
					読む能力	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取る。	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	和歌の修辞法について理解する。	和歌の修辞法について理解している。	記述の点検		
	漢詩（近体詩）	5	情景と作者の心情が融合した境地を味わうとともに、漢詩の構成などについて理解する。 学習指導要領の指導事項 ア／エ／オ	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。	関心・意欲・態度	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとする。	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとしている。	行動の観察		第2学期中間考査
					読む能力	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解する。	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解している。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	漢詩の詩形や押韻などについて理解する。	漢詩の詩形や押韻などについて理解している。	記述の点検		
6	「病入膏肓」	4	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。 学習指導要領の指導事項 イ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察		第2学期中間考査
					読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
	鴨長明「方丈記」	5	筆者の無常観や人生観を読み取るとともに、当時の社会状況について理解する。 学習指導要領の指導事項 ウ／エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	内容を踏まえて筆者の考え方や当時の社会状況を理解しようとする。	内容を踏まえて筆者の考え方や当時の社会状況を理解しようとしている。	行動の観察		第2学期中間考査
					読む能力	筆者の無常観や人生観を読み取る。	筆者の無常観や人生観を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。	記述の点検		
7	「紀昌貫虱」	4	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。 学習指導要領の指導事項 イ	イ 同じ題材を取り上げた文章や同じ時代の文章などを読み比べ、共通点や相違点などについて説明すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察		第2学期中間考査
					読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
	兼好法師「徒然草」	5	筆者の人生観や人間観などを読み取り、その特色を理解するとともに、自分自身の考え方を深め、視野を広げる。	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し、自身の考え方を深めようとする。	内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し、自身の考え方を深めようとしている。	行動の観察		第2学期中間考査
					読む	筆者の人生観や人間観を読み取る。	筆者の人生観や人間観を読み取っている。	行動の分析		

10	司馬遷「史記」	7	話の展開を読み取るとともに、古代中国の歴史が持つおもしろさや登場人物の魅力を読み味わう。	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。 ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとする。	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。	行動の観察	
			学習指導要領の指導事項 ウ／エ		読む能力	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取る。	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を	行動の分析 記述の確認	
				知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 『史記』や司馬遷について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
11	「竹取物語」	4	物語の展開を語句や表現に即して理解するとともに、当時の人々が物語にこめた思いを考える。	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	語句や表現に即して物語の展開を読み取ろうとする。	語句や表現に即して物語の展開を読み取ろうとしている。	行動の観察	第2学期
					読む能力	文章を通して、登場人物の行動と心情を読む語句や表現に即して物語の展開を読み取る	文章を通して、登場人物の行動と心情を読み取る	行動の分析 行動の観察	
				読む能力	文章を通して、登場人物の行動と心情を読み取る。	文章を通して、登場人物の行動と心情を読み取る	行動の分析 記述の確認		
12	陶潜「桃花源記」	4	桃花源の状況と、そこに到達できる人間の条件とを理解する。	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	「桃花源」という言葉の淵源としての話に関心を持とうとする。	「桃花源」という言葉の淵源としての話に関心を持とうとしている。	行動の観察	
			学習指導要領の指導事項 ウ／エ		読む能力	文章に描かれた人物、情景、心情などを話の展開に沿って読み味わう。	文章に描かれた人物、情景、心情などを話の展開	行動の分析 記述の確認	
				知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 背景にある思想について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 背景にある思想について理解する。	記述の点検		
1	「伊勢物語」	5	登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに、和歌の読解と鑑賞を通して歌物語の特徴を理解する。	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	物語の展開を理解し、和歌にこめられた登場人物の心情を読み取ろうとする。	物語の展開を理解し、和歌にこめられた登場人物の心情を読み取ろうとしている。	行動の観察	
			学習指導要領の指導事項 イ／ウ		読む能力	文章や和歌を通して、登場人物の行動と心情を読み取る。	文章や和歌を通して、登場人物の行動と心情を読む	行動の分析 記述の確認	
				知識・理解	形のうでで紛らわしい語を文法的に識別する。	形のうでで紛らわしい語を文法的に識別できている。	記述の点検		
2	屈原「漁父辞」	4	文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取る。	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとする。	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとしている。	行動の観察	学年末 考査
			学習指導要領の指導事項 ウ／エ		読む能力	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取る。	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を	行動の分析 記述の確認	
				知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
3	紫式部「源氏物語」	6	登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに、『源氏物語』への理解を深め、興味関心を高める。	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	物語の内容を理解するとともに、『源氏物語』への興味関心を高める。	物語の内容を理解するとともに、『源氏物語』についてより深く知ろうとする。	行動の観察	
			学習指導要領の指導事項 ウ／エ		読む能力	登場人物の心情を、それぞれの場面に応じて読み取る。	登場人物の心情を、それぞれの場面に応じて読み	行動の分析 記述の確認	
				知識・理解	基本的な敬語法について理解する。	基本的な敬語法について理解している。	記述の点検		
	李白「春夜宴桃李園序」	3	文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取る。	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとする。	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとしている。	行動の観察	
			学習指導要領の指導事項 ア／エ		読む能力	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取る。	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を	行動の分析 記述の確認	
				知識・理解	駢文の特徴を理解する。	駢文の特徴を理解している。	記述の点検		

【年間の学習状況の評価方法】

「関心・意欲・態度」「読む能力」「知識・理解」の観点で評価した、第1学期、第2学期、第3学期それぞれの成績を総合し、年間の学習成績として5段階で評価します。

<p>確かな学力を身につけるためのアドバイス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「古典」は「国語総合」での古文・漢文の基礎を発展させる科目です。授業でさまざまな古典の文章を読むことをとおして、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりするようにします。また、語句の意味・用法、文法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、古典独特の文体や修辞などの表現上の特色をとらえられるようにしましょう。 ・本文をノートに写し、わからない語句は辞典を使って調べておきます。口語訳まで自力でやることを予習とするよう習慣づけましょう。 ・学んだことを定着させるためには復習が肝要です。教科書・授業ノートを確かめながら学習内容を整理すること。特に文法や漢文の句法は繰り返し練習しましょう。
<p>授業を受けるにあたって守ってほしい事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に感じた疑問などは、その場で質問してください。 ・課題・提出物などは期限内に必ず提出してください。 ・相互評価に際しては、客観的、建設的な評価を行うよう努めてください。